

～大阪府立高石高等学校同窓会設立 40 周年記念事業について～

《記念事業の意義・目的》

大阪府立高石高等学校同窓会の記念事業を実施することで、
母校の施設設備の充実を図り、全ての生徒が入ってよかったと思えるよう
な特色ある学校にする。
また、全ての同窓会会員が参加できる場を設け、母校の発展に寄与する。

母校施設設備の充実 ハイレベルな学習 同窓会会員相互の利益

全教室に壁付型プロジェクターを設置し、特色ある授業を展開できるよう支援する。

電子黒板などの ICT(情報通信機器)を導入し、ハイレベルな探究型学習が履修できるよう設備の充実を図る。

同窓会記念祝賀会を実施し、母校の発展を祝う。

上記項目を実現するために同窓会記念事業を設定

事業実施の前提(条件)

教育委員会からの施設設備費用
では対応できない事業に同窓会
資金を活用。

広く本校生徒や同窓会会員に還元できるよう、
個人給付的なものでなく、周知的な事業に活用。

◆ 事業決定経緯

令和元年 10 月 20 日(日) 第 40 回同窓会総会において事業実施決定。
予算・事業面は、令和 2 年 3 月同窓会役員会において図る予定

◆ 事業実施期間

2 年間 (令和 2 年度から令和 3 年度)

◆ 事業規模

1 千 5 百万円 財源: 同窓会基本基金積立金より

◆ 事業内容

<令和 2 年度>

(1) 全教室プロジェクター設置事業

・高石高等学校全教室に壁付型プロジェクターを設置し、母校が特色ある授業を展開できるよう支援する。

事業規模 : 9 百万円 (学校へ寄附)

<令和 3 年度>

(2) ICT(情報通信機器)導入事業

・特別教室等に電子黒板、無線 LAN などの ICT 機器等を導入し、母校がハイレベルな学習ができるよう支援する。

事業規模 : 4 百万円 (学校へ寄附)

(3) 同窓会記念祝賀会の実施

・同窓会設立 40 周年記念祝賀会を実施し会員全員で母校の発展を祝う。

事業規模 : 1 百万円 (直執行)

(4) その他の事業

その他、予算範囲内において、母校の施設整備に寄与する物品の購入、生徒のクラブ等の教科外活動、海外語学研修や国際交流に関する援助、危機管理対策等の事業についても適用する。

(令和 2・3 年度) 1 百万円 (寄附又は補助)